



Special Olympics
Nippon
Hyogo

— 笑顔の数だけ愛がある —



スペシャルオリンピックス日本・兵庫

2010年 12月 発行

ニュースレター 特集号

発行：スペシャルオリンピックス日本
兵庫広報委員会

兵庫事務局

〒663-8202 西宮市高畑町1-2-106

TEL & FAX : 0798 - 64 - 2106

E-mail : nrh22611@nifty.com

URL : <http://www.son-hyogo.jp/>

スペシャルオリンピックス (SO) とは…

知的発達障害のある人たちに、日常的なスポーツトレーニングと、その成果の発表の場である競技会を、年間を通じて提供し社会参加を応援する国際的なスポーツ組織です。

夏季ナショナルゲーム・大阪大会特集号

「なにわに集え 挑戦者！ 夢と勇気を持って！」
～自分へ、チャレンジ。明日へチャレンジ。～

2010年 11月 5日 開会式(大阪城ホール)

6・7日競技(各指定会場) 7日閉会式(なみはやドーム)

開会式会場



SON 兵庫広報誌「すまいる」は富士ゼロックス(株)の協賛で印刷しています。ご協力に感謝します。

NG大阪大会兵庫県選手団は頑張りました!!

第5回 ナショナルゲーム大阪大会選手団及び役員 役員及びコーチ陣

団長

副団長



日比 暉



狩野 元成



小田 宏明



梅本 美咲子



速水 豊子



樋口 雄次



丸山 一幸



長瀬 猛



松本 富夫



河田 ふみ子



千歳 敏



永田 真岐子



福留 慶剛



山上 泰三



小垣 佳子



松本 宏一



横山 資治



赤神 啓一郎



羽木 良明



高島 賢



根木 良一



樋口 親明



樋口 幸子



廣田 直英



大阪大会派遣組織委員会



喜多委員長



山田副委員長



柏木会計担当



酒井総務担当



片西事務担当



第7回 ナショナルゲーム大阪大会派遣選手団



水泳競技



山口 修平



佐藤 拓弥



佐野 葵



岡 明宏



仲野 勝博



田淵 隼典



高木 啓輔



松浦 琴野



山本 隆彦



山本 紘平



戸島 延子



三浦麻友子



加藤 陸



宮林 武郎



芝 貴弘



羽木 紗杏



宮迫 将史



嘉本 雅大

サッカー競技



谷口 勇樹



前田 康滋



陸上競技



小林 啓介



西川 雄一郎



野口 毅



稲葉 拓也



澤井 滉志



羽木 創二郎



田淵 結子

姫路プログラム
陸上男子
アスリート

姫路プログラム
陸上男子
アスリート



秋田 みなみ



山本 都史



前田 圭



川崎 伸二

ボウリング競技



山田 隆博



木村 暢考



木村 圭考



横江 香織



本田 剛



木下 雄貴



酒井 純自



西尾 紘



中村 美知瑠



東野 祐騎

テニス競技



野崎 慎之介



青山 実夏子



小泉 祐太



川口 文也



中岡 瑛麻



橋本 直樹



大西 航介

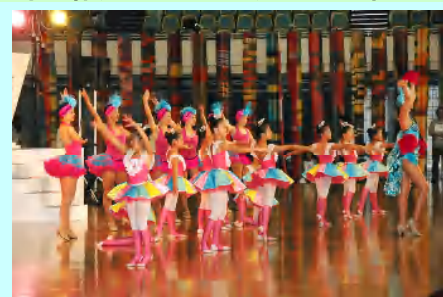
卓球競技



戎 宏太郎



廣瀬 将範



アスリートとともに！

NG 大阪・SON 兵庫選手団長 日比 暉

ナショナルゲーム大阪に出場するアスリート 52 名ほか、役員・コーチ 24 名を含む合計 76 名の選手団の団長を務めさせていただきました。ナショナルゲーム大阪は、11 月 5～7 日の 3 日間、12 種目の競技が 10 会場で行われました。初日の 5 日には、JR の芦屋駅と尼崎駅からバス 2 台に分乗して、開会式会場の大阪城ホールに向かいました。

開会式には、高田宮妃殿下のご臨席をいただき、お席の前を全国から集まりました 1050 名のアスリートが入場行進をいたしました。兵庫の選手団は、白い上下揃いのユニフォームで行進を致しましたが、応援席から見られたファミリーの皆さんからは、兵庫の選手団は颯爽としてよく目立っていたと大好評でした。このユニフォームはすべて、神戸あじさいライオンズクラブをはじめ、ライオンズクラブ国際協会 335-A 地区からのご寄贈でありました。

開会式のイベントとして、「あやや」こと松浦亜弥さんが SO 応援歌「きずな」を歌ってエールを送ってくれましたし、大学・高校・中学それぞれの日本チャンピオンのチアガールが、まさに新しいスポーツ種目かと思わせる豪快な集団演技を見せて、アスリートの度肝を抜きました。

競技は、6 日～7 日の 2 日間行われました。6 日は予選、7 日に決勝と表彰式、最後になみはやドームに再集合して、盛大で楽しい閉会式が行われました。兵庫の選手 52 名は 6 競技に参加しました。水泳競技 18 名、ボウリング 13 名、陸上競技 10 名、テニス 7 名、卓球 2 名、サッカー 2 名が出場しましたが、合わせて、金 18 個、銀 12 個、銅 18 個を獲得するというすばらしい成績をおさめました。

これも、たくさんの方々のご支援、ご声援のたまもので、アスリートたちが日頃のトレーニングを続けた成果であります。

ナショナルゲーム大阪は、5000 人を超えるボランティアの皆様によって運営されました。その中で、アスリートたちは、日本中の仲間と心置きなく競技を楽しむことが出来ました。コーチの皆様にはいろいろご苦労をされたことを聞いていますが、そのお陰で、アスリートたちは、大きな事故もなく、喜びや悔しさ、感動感激を経験して、全員無事帰宅されました。

このアスリートの中から、来年 6 月ギリシャのアテネで開かれますワールドゲーム(世界大会)にごく僅かなアスリートが厳選されて出場することになります。その折には、またあたたかいご声援をお願いいたします。



2010年第5回 スペシャルオリンピックス日本 夏季ナショナルゲーム・大阪 2010年11月5日(金)～7日(日)

SON 兵庫選手団陸上競技ヘッドコーチ 松本 富夫

SO 日本夏季 NG 大阪、兵庫選手団サブマネージャー兼陸上競技ヘッドコーチとして貴重な経験をさせていただきました。SON 兵庫大会派遣組織委員会をはじめ、関係者の皆様には感謝いたします。

我が陸上競技選手団は、兵庫代表選手 10 名、コーチ 5 名で参加致しました。800m 澤井君、稲葉君が、金・銀メダル。100m 秋田さん、田淵さんが、銀・銅メダル。100m 三村君が銅メダル。4×400m リレー 澤井君→羽木君→西川君→野口君が銅メダル。大会最年少柴田君は 1,500m 4 着。

小林君も 1,500m 6 着と皆な最高に輝いていました。支えられて良い成績を取めた代表選手一人ひとりが素晴らしかった。コーチ陣も連携を取り合い選手が実力を出せる様、良くサポート出来ました。

私は、これまで日本障害者中級スポーツ指導員として、スポーツチャンバラ(小太刀護身道教士六段師範)で発達障害児を含む子どもの指導を始めて 11 年目になります。自身陸上競技は 200m の選手でした。日本陸上競技連盟 A 級審判員として 2007 世界陸上大阪大会の審判経験は記憶に新しいです。今後も西宮プログラムで頑張っ参ります。よろしくご指導のほどお願い致します。

ナショナルゲーム大阪に参加して！

大阪城ホールの開会式で行進をしました。
そして、チアガールの応援がすごかったです。
ぼくは水泳をしました。ロッジ舞洲とアミティ舞洲が楽し
かったです。選手団交流会でたくさんの人に会えました。
閉会式なみはやドームもよかったです。これからも練習を
頑張ります。 水泳：中野 勝博

金メダルと銀メダルが取れて嬉し
かったです。 水泳：梅迫 将史

いい泳ぎが出来ました。
ロビーで、栃木のアスリートから
名刺をもらって嬉しかったです。
水泳：宮林 武郎

大阪大会でボランティアの河田
さんと永田さんと友達になれた
ことと、銀メダルとれて嬉し
かったです。次回はタイムが早くな
りたいです。 陸上：秋田 みなみ



背泳ぎも、大きく腕をまわしました。
でも、4位になってしまいました。
水泳：羽木 紗杏

初めての大会、メダルを取れて
嬉しかったです。
ボウリング：東野 祐騎

ボウリングで参加させて頂いた息子は、他の地域のアスリー
ト達とストライクやスペアを取った時はハイタッチで共に喜
びあい、ゲームを楽しんでいました。たくさんの方々の手を
借り、貴重な体験をさせて頂けた事をうれしく思います。
ボウリング：東野裕久子

テニスは個人競技4名、シングルス競技3名の計7名が参加。
アスリート全員3日間とも体調を崩さず怪我もなく競技に参加出来た事が
何よりでした。
また伸び伸びと楽しんで競技をしていた選手、喜びと悔しさを味わった選
手、アスリート達にとって貴重な体験となる感激と喜び一杯な大会でした。
これからは大会参加枠を増やし、沢山のアスリートが喜びを味わえる機会
が増える事を切望します。 テニスヘッドコーチ：樋口 親明

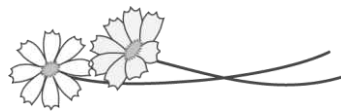


先日は、大変貴重な体験をさせていただき本当に感謝でいっぱいです。
有名な方が来られていた上に、その方に直々に教えていただけたという旨、
後から知りました。正しく、無知程怖いものはありませんでした(^_^)
周りからとても羨ましがられています。
参加者の中で一番小さかった事もあり皆さんにかまっただけ大喜びで
した。
当の息子もとても楽しく、思い出深い時間になったと思います。

サッカー体験プログラム：大西 和栄



水泳競技

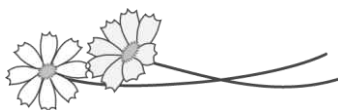


陸上競技





ボウリング



テニス





※ サッカーとフライングディスクは、体験プログラムが開催され兵庫からは15名が参加しました。



編集後記

第5回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・大阪大会に出場したアスリートの皆様、役員・コーチ、ボランティア、事前準備で御苦労された方々、広報で各地区に張り付いて取材して下さった皆様、大変お疲れ様でした。

活気のある開会式から始まり、各地での真剣な競技が繰り広げられ、楽しい閉会式があり、あっという間の大会でしたね。

兵庫のアスリートの皆様は頑張りました。メダルも多く獲得しましたが、リボンを貰ったアスリートも日頃の練習の時よりも相当速くゴール出来たようです。日頃の各プログラムで行われている練習の成果ですね。

次は世界大会が控えています。皆で応援しましょう。

広報委員長 原 敏郎